重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 健康こども未来部

【令和6年度重点目標】

重点目標	人生100年時代を見据えた子どもや若い世代からの健康づくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>① 新たに策定した各種計画の周知と着実な推進</p> <p>(1) 健幸都市講演会の開催</p> <p>(2) 食育推進プロジェクト推進のための庁内連携</p> <p>(3) 「自殺対策連携会議」によるネットワークの構築</p> <p>② 健康幸せづくりプロジェクト事業の推進</p> <p>(1) 子どもの健康づくり支援 保育園運動プロジェクト「チャレンジキッズ」の実施</p> <p>(2) 若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施</p> <p>イ 妊婦無料歯科検診の実施</p> <p>ウ 歯周病検診の実施</p> <p>(3) 健康づくりチャレンジポイント制度の実施</p> <p>(4) 健幸ウォーキング事業の実施</p> <p>(5) あたま・からだ元気体操の実施</p> <p>(6) 健康づくり応援アプリ「うえいく」の安定した運営</p> <p>(7) まちかど健康相談室</p> <p>(8) 「うえいく+（プラス）」事業の実施</p> <p>③ 食育の推進</p> <p>(1) 広報等を通じた情報発信及び学習機会の提供</p> <p>(2) セブン&アイ・ホールディングスとの包括連携協定に基づく官民連携イベントの実施</p> <p>④ 糖尿病等生活習慣病予防の推進</p> <p>(1) プログラムに基づいた保健指導の実施</p> <p>(2) 対象者に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等）</p> <p>⑤ 検（健）診の受診率向上強化</p> <p>⑥ こころの健康づくりの推進</p> <p>(1) ゲートキーパー研修の実施</p> <p>(2) こころの健康づくり講座実施</p> <p>⑦ 妊婦出産包括支援事業の充実と女性のライフサイクルに応じた支援の実施</p> <p>(1) 出産・子育て応援給付金事業による給付と妊婦・子育て世帯への伴走型相談支援の充実</p> <p>(2) 共働き家庭にあわせた参加しやすい両親学級の実施</p> <p>(3) 産後ケア事業の拡充による産婦支援の強化</p> <p>(4) 「いのちの学級」の内容及び対象者の拡充</p> <p>⑧ 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた感染症対策の推進</p> <p>(1) 上田市新型コロナウイルス等対策行動計画の改定</p> <p>(2) 新型コロナウイルスワクチン定期接種化への対応</p> <p>(3) 予防接種健康被害救済制度の適切な運用</p>	<p>①</p> <p>(1) 1回開催</p> <p>(2) 庁内連携会議：1回</p> <p>(3) 1回開催</p> <p>②</p> <p>(1) 運動指導園児数：延べ3,000人</p> <p>(2)</p> <p>ア（社保）受診者数：400人 ※（国保）受診者数：300人</p> <p>イ 受診者数：500人</p> <p>ウ 20歳受診者数：150人</p> <p>(3) 参加者数：10,400人 （新規参加者数：704人）</p> <p>(4) 年間参加者数：1,500人</p> <p>(5) 参加者数：3,300人</p> <p>(6) ダウンロード者数：1,000件</p> <p>(7) 20回</p> <p>(8) 参加者数：延べ100人</p> <p>③</p> <p>(1) 広報うえだ、ホームページ掲載</p> <p>(2) 1回開催</p> <p>④</p> <p>(1) 保健指導実施者数：350人</p> <p>(2) 受診勧奨者数：1,500人</p> <p>⑤ 医療機関に受診勧奨協力依頼</p> <p>⑥</p> <p>(1) 修了者20人、継続者20人</p> <p>(2) 年度中1コース開催</p> <p>⑦</p> <p>(1) 8か月妊婦へのアンケート、希望者への面談の実施</p> <p>(2) 3割の妊婦の参加</p> <p>(3) 利用者数 132人</p> <p>(4) 「いのちの学級」開催 20回</p> <p>⑧</p> <p>(1) 国の計画改定に沿った内容見直し</p> <p>(2) 定期接種の実施</p> <p>(3) 制度の周知と審議会の開催</p>	<p>①</p> <p>(1) 12月8日開催予定</p> <p>(2) 庁内連携会議：1回（6月28日）</p> <p>(3) 連携会議：1回（7月2日）</p> <p>②</p> <p>(1) 運動指導園児数：延べ1,800人</p> <p>(2)</p> <p>ア（社保）受診者数：147人 ※（国保）受診者数：109人</p> <p>イ 受診者数：242人</p> <p>ウ 20歳受診者数：61人</p> <p>(3) 参加者数：10,218人 （新規参加者数：412人）</p> <p>(4) 参加者数：233人</p> <p>(5) 参加者数：延べ3,000人</p> <p>(6) ダウンロード者数：新規356人</p> <p>(7) 相談室：9回</p> <p>(8) 参加者：延べ46人</p> <p>③</p> <p>(1) 広報うえだ6月号に掲載</p> <p>(2) 7月26日アリオ上田にて開催 参加者：658人</p> <p>④</p> <p>(1) 保健指導実施者数：120人</p> <p>(2) 受診勧奨者数：10月から受診勧奨予定</p> <p>⑤ 医療機関に受診勧奨協力依頼</p> <p>⑥</p> <p>(1) 修了者19人 継続者19人</p> <p>(2) 2回開催（9/6、9/13） 延べ26人</p> <p>⑦</p> <p>(1) 面談実施者：全体の20.6%</p> <p>(2) 両親学級1～3コース（9月末まで）参加率：32.8%</p> <p>(3) 利用者数 132人</p> <p>(4) 「いのちの学級」開催 7回</p> <p>⑧</p> <p>(1) 国県の改定状況にかかる情報収集（国：7月改定、県：令和7年3月改定予定）</p> <p>(2) 医師会との調整を経て、10月1日より実施</p> <p>(3) 制度申請にかかる市民、医療機関からの問合せ等への対応、審議会開催なし</p>
2	<p>重点目標 子育てしやすい環境の実現ときめ細かな子育て支援の充実</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 第3次上田市子ども・子育て支援事業計画の策定</p> <p>(1) 地域子ども・子育て支援事業の検証・評価</p> <p>(2) 第3次計画策定に向けた全体会、庁内連携会議の運営</p> <p>② 子育て世帯への経済的支援の実施</p> <p>(1) 児童手当の対象年齢の拡大（15歳から18歳までに拡大）</p> <p>(2) 「上田市出産祝金」の継続実施</p> <p>③ 子どもを育む地域コミュニティづくりの推進</p> <p>(1) 子育てひろばの充実 子育てサポーターの活動支援と養成講座の開催</p> <p>(2) 地域で活躍している子育て支援団体との連携</p> <p>④ 「上田市子ども家庭センター」の適切な運営 すべての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的な相談支援、関係機関や地域との連携強化</p> <p>(1) 母子保健機能と児童福祉機能の情報共有・連携強化</p> <p>(2) 児童虐待対応とヤングケアラーへの支援等の実施 ア 児童虐待やヤングケアラー等に対する支援 イ 要保護児童対策地域協議会の開催による関係機関との連携強化</p> <p>⑤ ひとり親家庭への支援の充実</p> <p>(1) 生活の安定を図るため、就職に有利な資格取得等に対する経済的支援の実施</p> <p>(2) 子どもの生活・学習支援事業の実施</p> <p>⑥ 切れ目ない発達支援事業の基盤づくり</p> <p>(1) 人管理体制の強化に向けての検討 ア 発達支援に関する相談窓口の一本化 イ 支援者が孤立することなく連携、相談できる体制の充実</p> <p>(2) 発達相談、支援の充実 ア 保育園、幼稚園巡回相談の強化 イ 保護者向けグループ相談会の開催</p> <p>(3) 発達支援に関する支援者の資質向上【定住自立圏取組項目】 ア 上田地域定住自立圏検討会議の開催 イ 発達障害に関する正しい理解と適切な対応について市民向け講演会、支援者向け学習会を定住自立圏構成市町村と共同開催</p>	<p>①</p> <p>(1) 子ども・子育て会議で検証・評価</p> <p>(2) 策定会議等の運営</p> <p>②</p> <p>(1) 制度改正の周知・広報等の実施</p> <p>(2) 「上田市出産祝金」の継続実施</p> <p>③</p> <p>(1) 子育てサポーター活動 300回</p> <p>(2) 年度を通して実施</p> <p>④</p> <p>(1) 年度を通して実施 保健師、子ども家庭支援員、虐待対応支援員、地域との連携</p> <p>(2)</p> <p>ア 訪問型支援事業等の実施</p> <p>イ 要保護児童対策地域協議会 代表者会議 年1回 実務者会議 年3回</p> <p>⑤</p> <p>(1) 高等職業訓練等各種制度の利用者増</p> <p>(2) 小学5・6年生各15人</p> <p>⑥</p> <p>(1)</p> <p>ア 保育園、幼稚園の発達支援を 発達相談センターに集約</p> <p>イ スパ・バ イザ による事例学習会1回/月</p> <p>(2)</p> <p>ア 保育園100回、幼稚園20回 専門職による巡回発達相談50回</p> <p>イ 2回</p> <p>(3)</p> <p>ア 検討会 年2回</p> <p>イ 市民向け講演会 年1回 支援者向け学習会 年1回</p>	<p>①</p> <p>(1) R6.7.29 第3回会議でR5年度事業の検証・評価を実施</p> <p>(2) 子ども・子育て会議：第1回(4/24)、第2回(5/15)、第3回(7/29)、第4回(9/26)・庁内関係課会議(5/17)</p> <p>②</p> <p>(1) 8月から2回、広報うえだに周知記事を掲載。10月から年度末まで3回掲載予定。</p> <p>(2) 9月末現在支給実績：406児童・9,960千円</p> <p>③</p> <p>(1) 子育てサポーター活動227回</p> <p>(2) 12月に「わくわくファミリーフェスタ」に替え「ファミリーコンサート」を実施予定。</p> <p>④</p> <p>(1) 母子保健担当者会議6回（1回/月） こども家庭センター内部会議3回（4/24、5/24、6/28） 拡大子ども家庭センター会議2回（5/28、8/23） 合同カンファレンス 随時</p> <p>(2)</p> <p>ア 子育て世帯訪問支援事業 20世帯・305回（701時間）</p> <p>イ 要保護児童対策地域協議会 代表者会議 1回 実務者会議 2回</p> <p>⑤</p> <p>(1) 高等職業訓練等各種制度利用者 14人</p> <p>(2) 小学校5年生 7名、小学校6年生 17名 計24名</p> <p>⑥</p> <p>(1)</p> <p>ア 継続実施中</p> <p>イ 作業療法士学習会 3回 医師学習会 1回</p> <p>(2)</p> <p>ア 巡回相談：保育園・認定こども園45回 幼稚園15回 専門職による巡回発達相談 104回 巡回発達相談 30回</p> <p>イ 相談会3回</p> <p>(3)</p> <p>ア 検討会 1回</p> <p>イ 市民向け及び支援者向け合同講演会を実施予定 （実施予定日：令和6年10月5日(出)）</p>

【令和6年度重点目標】

重点目標 幼児教育・保育のニーズに応える子育て支援の推進			
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	① 公立保育園における質の高い幼児教育・保育の推進、保育士の育成 (1) 保育士研修計画に基づく保育士の育成 (2) 保育園の運営・保育指導体制の強化 (3) 支援が必要な児童に対応する保育士の資質向上 (4) 不適切保育の未然防止 (5) 信州型自然保育認定の認定園拡大 (6) 第三者評価の実施	① (1) 計画に基づく研修の実施（通年） (2) 保育課による指導の実施（通年） (3) 保育士を対象とした研修会実施（通年） (4) 対応手順の周知・運用（通年） (5) 1園認定（年度内） (6) 第三者評価の実施（年度内）	① (1) 研修実施 (2) 保育課職員による巡回指導の実施 (3) 研修会を3回実施 公開保育1回実施 (4) 対応手順の周知、運用 (5) 1園を認定 (6) 評価機関の選定を実施
	② 上田市保育施設整備計画等に基づく保育施設の整備 (1) 旧東内保育園園舎解体工事 (2) 長寿命化改修工事（第2期）の計画作成 (3) 保育施設等の再配置に向けた調査・研究	② (1) 工事完了（年度内） (2) 保育施設整備計画の改訂（年度内） (3) 再配置計画素案に基づく調整・検討（通年）	② (1) 指名競争入札による業者決定・着工（7月） (2) 長寿命化改修工事（第2期）に係る令和7年度実施計画作成 (3) 再配置計画素案に基づく検討
	③ 保育の受入体制の充実 (1) 令和7年4月開設民間小規模保育事業所の公募及び施設整備 (2) 既存小規模保育事業所の定員拡大に向けた施設整備への支援 ④ 保育人材の確保 (1) 保育士養成校に通う学生の保育所への就職促進 (2) 再就職希望者への支援 (3) 多様な人材の確保	③ (1) 事業所選定・施設整備完了（年度内） (2) 補助金交付等による支援・事業完了（年度内） ④ (1) 職場説明会、ガイダンス等への参加（通年） (2) 相談会、保育の職場体験会を各2回開催（通年） (3) 看護師、事務職の採用（通年）	③ (1) 公募型プロポーザル実施による運営事業者の決定（7月） (2) 補助金交付申請手続き等による支援を実施 ④ (1) 養成校就職ガイダンス（年内4回・年明け2回予定） (2) 保育の職場体験会・説明会を11月・12月に計画（各2回） (3) 事務補助員1名新規採用。
重点目標 医療費適正化の推進と国民健康保険の適切な運営			
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	① 医療費適正化の取組（保険者努力支援制度評価項目） (1) 特定健診等実施率向上の取り組み ア 集団健診日程の拡充 イ 集団健診予約システムの導入 ウ 民間事業者を活用した受診勧奨の拡充 (2) 第三者賠償請求の取組推進 (3) 後発医薬品の利用促進	① (1) 実施率 42% (国が示す目標60%) (2) 被害届受理日までの平均日数 100日 (3) 後発医薬品使用割合 85%	(1) 実施率13.7% (8月末現在) ア 市主催の集団健診 実施日数14日（前年度比2日増） イ 集団健診予約システム 5月から運用開始 ウ 6月 実績豊富な事業者と契約 (2) 被害届受理日までの平均日数 107日 (3) 国保86.7% (8月末現在)
	② 国保財政の健全な運営 (1) 国保税率の検討	② (1) 持続可能な国保運営のため、また、県内保険料水準統一に向けた県方針に基づく税率の検討	(1) 10月17日に第1回国保運営協議会、令和7年1月16日に第2回国保運営協議会を開催予定
	③ 収納率の向上と国保資格適用の適正化の推進（国保：(1) 保険者努力支援制度評価項目） (1) 収納率の向上 (2) 被保険者証廃止に向けた調整 (3) オンライン資格確認等システムを活用した国保脱退勧奨の実施 ④ 健康寿命の延伸と医療費の適正化（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施） (1) 事業全体の協議、関係部署との調整・連携 (2) フレイル予防及び健康増進 ア 高齢者に対する個別支援 イ 通いの場等への積極的関与	③ (1) 現年度分収納率 95.4% (2) 本年12月2日の被保険者証廃止に向けた、加入者への周知資格確認書の円滑な発行 (3) 脱退等届出勧奨通知の送付 ④ (1) 年度を通して実施 (2) 保健指導等実施数 750人 ア 地域リハ、サロン等へ実施 イ 実施団体数：81団体 参加人数：2,350人	(1) 滞納者には窓口で納税勧奨。当初納税通知書及び更正通知書に口振依頼ハガキ同封 (2) 8月1日の保険証更新時にリーフレットを同封 12月2日より、マイナ保険証の保有の有無に基づき資格確認書または資格情報のお知らせを発行予定 (3) 5月、7月、9月に勧奨通知を送付済み（約200通） (1) 関係部署と必要に応じて会議を開催 歯科保健事業打合せ会議へ出席予定 (2) ア 保健指導等実施人数：141人 イ 地域リハ、サロン等へ実施 実施団体数：113団体 参加人数：2,704人
重点目標 救急医療体制の整備と医師・看護師の確保による地域医療体制の充実			
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	① 地域医療体制の充実に向けた事業の着実な推進 (1) 上田市看護師確保修学資金貸与事業の実施 (2) 鹿教湯病院再編に伴う財政支援の実施 (3) 市立産婦人科病院施設の利活用の検討	① (1) 制度の周知及び適正な貸与事業の実施（10人） (2) R6年度分の適正な財政支援の実施 (3) 地域医療充実のための有効的な施設利活用について検討	① (1) 新規貸与者4人（継続貸与者2人、貸与者総数6人） 8月に追加募集し、申請者3人 (2) 7月11日付で100,000千円の補助金を交付決定 (3) 地域医療に資する利活用として、救急センターの移転及び市内医療機関への貸し出しを検討
	② 安定的な医師確保体制の整備と充実 (1) 上田市医師確保修学資金等貸与制度の見直し	② (1) 指定医療機関勤務に係る課題解決の検討 (2) 既貸与者に対する貸与 4人	② (1) 新規貸与者0人（継続貸与者4人、貸与者総数18人） 既貸与者2人と8月に面談を実施。 (2) 継続貸与者4人に対して、各1,200千円貸与（年額2,400千円）
	③ 救急医療体制の確保 (1) 内科・小児科初期救急センターの運営 (2) 深夜・休日の初期救急患者受入体制に対する支援の実施 (3) 病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援の実施	③ (1) 担当医師確保による安定的な運営 開所日 357日 継続した小児科担当医師確保に向けた調整 (2) 病院群輪番制病院等が行う深夜・休日の初期救急患者受入に対する財政支援の実施 (3) 広域連合と連携し、1年を通じた二次救急医療体制確保のための財政支援を実施	③ (1) 医師確保を行い、安定的な運営を実施中 旧市立産婦人科病院への移転を検討 新型コロナウイルス抗原検査の実施を検討 次年度の担当医師確保の調整を実施予定 (2) 年度末に財政支援を実施予定
④ 地域の医療環境を守るために各医療機関の役割及び適切な受診方法等についての周知	④ 広報等による情報提供 4回以上 講演会の実施 2回以上	④ 広報うえだ5、8号にて「健幸シリーズ」を掲載 広報うえだ8月号にて「救急の日」や受診方法を掲載 7月26日に健康づくり啓発事業にて「健康ミニ講座」を実施	
⑤ 令和6年度から改定された広域連合ふるさと基金を活用した地域医療対策事業の実施 (1) 救急医療従事者（医師・看護師）確保事業 ※新規 (2) 中核病院医療従事者確保事業等 ※継続	⑤ 広域連合と連携し各種事業の実施	⑤ 連絡会議に2回出席 対象医療機関と事業実施に向けて調整中	
⑥ 信州上田医療センターに対する周産期医療提供体制に対する運営支援の実施	⑥ 医療従事者増員に対する財政支援の実施（上限20,000千円）	⑥ 年度末に財政支援を実施予定	